

～男女がよきパートナーとして共に生きるために～

男性の家事参画



その2 (50代～70代編)

佐賀県の
男性家事参画時間

33分/日

(平成18年度社会生活基本調査)

この結果は残念なこと全国で最下位。
男女が協力して、家事に参画すればもっと笑顔が増えるはず。
今日から始めてみませんか？

市内男性の方々にご協力いただき、家事参画についてインタビューしました。前回の20代から40代に引き続き、今回は50代から70代男性の方々のご意見です。

市内の男性インタビュー

質問内容

- ①あなたの家事参画時間は？
- ②あなたが行っている家事の種類は？
- ③家事する男性をどう思いますか？

50代

■家族6人(結婚 25年) 3世代同居

①15～20分/日

②風呂掃除、洗濯物の取り込み、たたみ、ゴミだし

③言われたらするのではなく、目についたらすることが当たり前だと思ふ。

60代

■家族2人(結婚 41年) 1世代

①150分/日

②外回りの掃除・(妻が出かけるとき時間がなかったら) 食事の後片付け・洗濯物干し等、区役、回覧板回し、道掃除、お宮掃除など区での仕事・ゴミの分別「ミだし」

③男女共同の生活は当たり前と思う。共に協力していくことは、特に年をとってきたら大切。二人とも物忘れがでたり頭も身体も回転が鈍くなってくるので、二人で一人前と言いつつ気持ちが必要と思ふ。

70代

■家族3人(結婚 43年) 2世代同居

①30分/日

②「ミだし」、風呂掃除、茶碗洗い、庭の手入れ

③若と違って、出来る人がする。それが当たり前だと思ふ。

庭の手入れ、市役所・銀行の用事、区役や地域の行事への参加、家族の病院などへの送迎も家事にはいるんだね。



武雄市・嬉野市・伊万里市合同で開催した佐賀県男女共同参画推進員意見交換会の様子



男性の料理教室の様子(武内公民館)



問 政策部 男女参画課

☎ (23)9141 担当:元澤

武雄市 男女共同参画啓発イベント

日時：平成22年1月23日(土) 13:30～16:00 (13:00開場)

会場：武雄市文化会館 小ホール

講師：立教大学大学院 21世紀社会デザイン研究科

教授 萩原なつ子さん

講演：「男女共同参画で元気なまちづくり」

みんなで楽しく、熱く「武雄」のまちづくりを一緒に考えてみませんか？詳しい内容は次号にてお伝えします！お楽しみに！